

奉仕活動報告		クラブ名(グループ名) 多摩中グループ	ロータリークラブ(1G) 東京井の頭ロータリークラブ
		担当名 穴戸奉仕プロジェクト委員長	連絡先(e-mail) info@ino-rc.com
1	活動名称	朝陽学園児童・生徒使用備品支援 (地区補助金事業)	
2	実施期間	2021/07/01(木)~2021/11/11(火)	
3	実施場所	児童養護施設 朝陽学園	
4	活動の内容		
(内容)		継続期間	2008年10月26日～ 2021年11月11日
・児童養護施設朝陽学園へ児童・生徒使用備品(ローチェスト5台とダイソンハンディー掃除機7台を寄贈した。 ・受益者は現利用者の入園児童・生徒全員及び職員。(タンスは小学生の部屋に設置し、掃除機は4軒あるグループホームに設置した。)		参加人数	10名
・当クラブでは次代を担う子どもたちの心豊かで健やかな成長を見守り若葉のように育てることを目標に、「日本宇宙少年団分団サイエンスキッズみたか」の活動を20年間支援継続しています。しかしこのような活動の恩恵に預かる子供たちがいる一方で、予期できない災害や事故あるいは離婚や病気、また近年増えてきている児童虐待や育児放棄(ネグレクト)など、さまざまな事情により、家族による養育が困難な子どもたちが大勢います。ここ朝陽学園でも2歳から18歳までの子供たちが、親から離れて暮らしています。そのような子供たちにも支援の手を差し伸べようと2008年から継続事業として毎年寄付金(10万円)の贈呈を実施して参りました。 2021-22年度は地区補助金を利用して備品を贈呈しましたが、コロナ禍で直接養育に関わることはできませんが、施設のより良い環境を整え、子供たちの安心安全な生活と健やかな成長に寄与することを目標としています。			内 ロータリー関係
		内 他参加者	名
		事業費	436,850円
		実施形態	主催・協賛・後援
		註1. 内容は箇条書きでも可	
		註2. 活動費は実行または予算(万円)	
		註3. 事業形態 をクリックしてチェックして下さい	
5	活動の改善すべき点・感想・自己評価		
贈呈式では施設を訪問し、子供たちの暮らしぶりや設備環境を見学した後、学園長より児童養護施設と入所している子どもたちが置かれている現状や課題などをご説明いただき、養護施設の社会的役割の重要性等の理解を深めました。コロナ禍でもできる奉仕活動として実施しましたが、これまで続けてきた支援活動の大切さを再認識し、若い会員へ繋いでいく活動となりました。			
6	記録画像		
			
画像説明	備品贈呈式集合写真	画像説明	目録贈呈
			
画像説明	施設内見学	画像説明	施設内見学
備考		備考	